



平成20年8月13日

各位

会社名	株式会社アパマンショップホールディングス (コード番号8889 ヘラクレス市場)
代表者	代表取締役社長 大村 浩次
本社所在地	東京都中央区京橋一丁目1番5号
問合せ先	管理本部 執行役員 管理本部長 中山 陽一
T E L	03 - 3231 - 8020

中期事業計画(平成20年～平成23年)の策定について

当社は、平成20年8月13日開催の取締役会において、中期事業計画(平成20年～平成23年)の策定を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 策定の目的

現在、サブプライムローン問題から派生した金融収縮、建築基準法改正による確認申請の厳格化等、不動産市場への影響が当社の事業領域の一部であるプリンシパル・インベストメント事業、ファンド事業にも波及しております。このような状況下、当社グループは収益構造の最適化を実現させ、外部要因の変化に左右されない事業体を確立してまいります。斡旋事業とプロパティ・マネジメント事業を核事業と捉えて、安定的な成長と経営基盤を固めるための3ヵ年としてまいります。

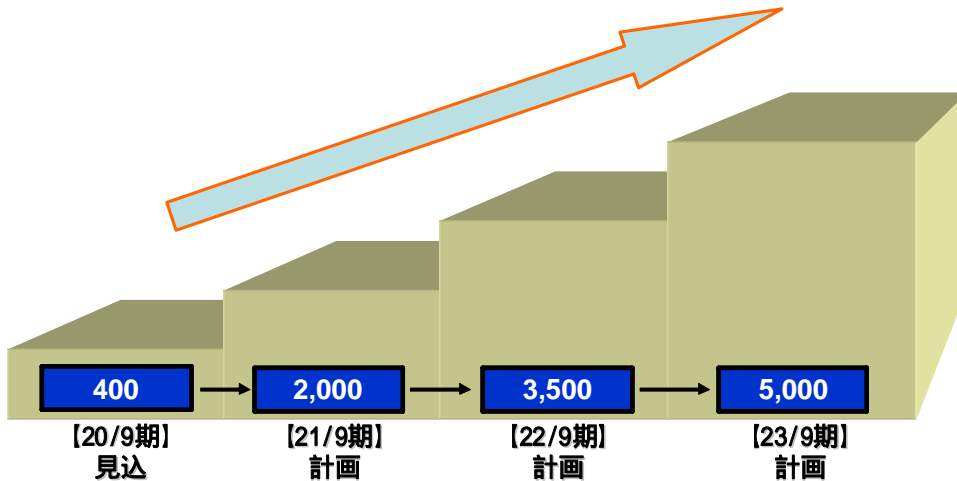
2.3 カ年セグメント数値計画

決算年月 期	20/9 9期見込	21/9 10期計画	22/9 11期計画	23/9 12期計画
幹旋事業				
売上高	8,000	9,000	10,000	11,000
営業利益	-850	500	1,000	1,500
プロパティ・マネジメント事業				
売上高	25,000	41,000	44,000	47,000
営業利益	-50	1,000	2,000	3,000
プリンシパル・インベストメント事業				
売上高	17,000	13,000	11,000	11,000
営業利益	3,000	500	500	500
ファンド事業				
売上高	2,500	10,000	8,000	8,000
営業利益	300	1,000	1,000	1,000
コンストラクション事業				
売上高	5,000	5,000	5,000	5,000
営業利益	0	100	100	100
その他事業				
売上高	4,000	4,000	4,000	4,000
営業利益	-800	-100	-100	-100
消去又は全社				
売上高	-1,500	-1,500	-1,500	-1,500
営業利益	-1,200	-1,000	-1,000	-1,000
合計				
売上高	60,000	80,500	80,500	84,500
営業利益	400	2,000	3,500	5,000

経営資源の
集中

(百万円)

営業利益推移



数値計画のポイント

- 経営資源を幹旋とPMに集中し、環境に左右されない事業構造を目指す
- PIとファンドは市場の状況を鑑みて、拡大路線の計画は見込まない

3. 重点取組事項

主要事業	取組事項
斡旋	<ul style="list-style-type: none">➤ 適正な販管費を推進➤ 斡旋件数の増大と付帯商品サービス販売の強化
プロパティ・マネジメント	<ul style="list-style-type: none">➤ 管理業務の効率化、適正な販管費を推進➤ 管理物件の入居率向上、付帯サービスの増加
プリンシパル・インベストメント	<ul style="list-style-type: none">➤ 不動産情報ネットワークからの良質な情報をビジネス化
ファンド	<ul style="list-style-type: none">➤ 家賃収入を維持しながら収益を安定化

なお、本3カ年計画の内容は、種々の前提に基づき策定したものでありますが、この計画は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により変動する可能性があることにご留意ください。

以上